令和６年度 栄村教育委員会
活動の点検・評価報告書

令和７年９月

栄村教育委員会

栄村教育委員会活動の点検及び評価について

平成 19 年 6 月に学校教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、教育職員免許法及び教育公務員特例法の教育三法が改正され、改正教育基本法の新しい教育理念を踏まえた地方教育行政が行われることとなりました。

さらに、平成 26 年 12 月には地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正され、教育委員長と教育長の一体化など教育委員会の責任体制の明確化が図られることになりました。

これらの改正で、教育委員会が効率的な教育行政を推進し、説明責任を果たしていくために、教育委員会は自らの権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

以上のことから、栄村教育委員会は、令和 6 年度の主要な施策や事務事業の取り組みについて点検及び評価を行い、報告書として作成しましたので、提出します。

令和 7 年 9 月 3 日

栄村教育委員会

令和６年度教育委員会活動の自己点検・評価に関する報告

点検・評価項目

① 教育委員会の設置、委員及び会議に関すること
② 就学相談委員会に関すること
③ 育英資金に関すること
④ 学力向上に関すること
⑤ 学校施設等の整備に関すること
⑥ 社会教育、公民館に関すること
⑦ 社会体育に関すること
⑧ 文化財等に関すること
⑨ 保育園に関すること
⑩ 栄村学童クラブに関すること
⑪ 自然保護（希少動植物調査）に関すること

点検項目①　教育委員会の設置、委員及び会議に関すること

事務概要　・教育委員会の会議は、毎月１回の定例会を開催（詳細は８頁からを参考）

【「みんなで学校を創ろう！」住民懇談会】

・「みんなで学校を創ろう！」⑰～㉒回の住民懇談会開催

・先進地学校視察２回実施（7/1、7/29）教委事務局及び設計業者で視察

・統合義務教育学校の開校に関する小中保護者説明会の開催（9/6）

【秋山お茶しね～かぇ！住民懇談会】

・住民懇談会の開催（5/14）

評　価　○教育委員会の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に規定するもののほか、栄村教育委員会会議規則の定めるところにより実施した。

会議では、各学校の状況、児童生徒の様子や国・県、近隣市町村の教育行政の動向など最新の教育情報の把握、討議をすることにより、栄村教育の推進を進めた。今後も、教育の政治的中立性・継続性・安定性を確保しつつ、将来的な教育体制や幼児教育の充実に向け、協議を進める事としたい。

○令和４年度より学校のあり方を住民懇談会で進める、「みんなで学校を創ろう！」を開催してきた。令和６年度は６回開催し、学校名をはじめ制服や運動着、校歌などについて検討した。学校名は「さかえ小中学校」に決定し、制服と運動着は基本的に自由とし、儀式的な行事の際には標準服という選択肢も取れるという方針となった。事務局と設計業者とで先進地の学校視察を２回行い、新たな学校づくりのために参考にすべき事例を研究した。

○小中の保護者を対象に保護者説明会を開催した。家庭での関心が高い、新しい学校における制服や運動着などについて、みんなで学校を創ろう！において決

定した事項を説明し、保護者の疑問や心配を解消することができた。

〇栄小学校秋山分校の今後の方針について、令和５年度までに開催した住民懇談会において廃校の方向で意見がまとまりつつあったが、地元より再度広く住民の意見を聞きたいという意見が出された。地元有志が住民アンケートにより意見を集約する方針とのことであるため、令和７年度に地元と協議を進めながら方針を決定していきたい。

点検項目②　就学相談委員会に関すること

事務概要　・就学対象児童及び在校児童生徒の適切な学びの場の判断を行う。

・就学相談委員会は10人の委員の構成で２回、就学相談委員会調査員会（サテライト会）は７人の構成で４回、合計６回の会議を開催した。

評　　価　〇就学相談委員会は、障がいのある幼児、児童、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた最もふさわしい教育のあり方を総合的に判断して「学びの場」について検討し、教育支援の方向を決める組織としての重要性は高い。各個の学びの実情は多種多様であり、極めてデリケートで複雑である。インクルーシブ教育の理念を大切にし、教育・医療・保健・福祉等関係機関が連携したサテライト会の運営を進められた。

点検項目③　育英資金に関すること

事務概要　・令和６年度末基金総額　46,575,774円

・令和６年度末貸付総額　9,540,000円

・令和６年度中の貸付額　720,000円

評　　価　〇貸付状況は、令和６年度の貸付者は２名で、内訳は大学生１名、高校生１名となっている。また、６年度中の償還者は15名であった。

基金全体の運営状況は、良好な状況を保っている。近年、新規申込者も１名程度で推移していることから、基金の余剰金の活用についての研究が委員会で進められた。

年度当初、償還期限以降も納付している滞納者が２名いたが、内１名は連絡をとりながら計画的に一定額の返済を進め、年度内に返済を完了することができた。もう１名についても定期的な返済があり、７年度中には完済となる見込みである。

点検項目④　学力向上に関すること

事務概要　・学力向上委員会の設置（小中の教員で編成）

・民間の学力検査実施（年２回　ベネッセコーポレーション）

・夏期研修会、授業研究会の開催

・転校生への対応

・武蔵村山市子ども交流事業

評　　価　○本村では学力向上委員会を平成 11 年度から組織化し、子どもたちの学力向上に取り組んでいる。令和元年度から民間会社の学力検査を年 2 回実施し、理解の度合いを年度別に細かに分析がされ、個々における学びの支援について検討を進めた。個々への対応として、ICT 機器を活用した個別最適な学びや自由進度学習により進められた。教員も村の枠を超えた授業研究へ積極的に取組み、小中学校の協力・連携を深める検討会議を開催し、個別最適化の学習を推進することができた。

○年度途中に小学校へ 4 名の転入があったが、学習教材やタブレット端末を遅れることなく支給し、学習環境の整備に努めた。

○小学 6 年生の児童を対象に、姉妹都市である武蔵村山市の学校と交流事業を行った。3 日間学校に入り授業や給食、クラブ活動などの学校生活を体験した。普段経験のできない大人数での授業体験等を通して、考え方や学び方の違いを学び、知見を広め、以後の学習に生かすことができた。

点検項目⑤　学校施設等の整備に関すること

事務概要　・さかえ小中学校建設に向けた基本設計業務・実施設計業務の実施

・令和 7 年度小中仮校舎栄中学校改修工事の実施

評　　価　○令和 8 年 4 月 1 日の「さかえ小中学校」の開校に向け、設計業務を進めた。7 月に基本設計が完了し、8 月のみんなで学校を創ろう！において住民にその概要を説明した。除雪対策や安全性に関する質問や意見が出され、以降の実施設計へ反映した。令和７年３月に実施設計が完了し、令和７年度の入札と着工に向けて準備を整えることができた。

○令和 7 年度から栄小学校の改修工事が始まり、栄小学校校舎を使用することができなくなることから、令和７年４月から工事完了予定の令和 8 年 7 月までは栄中学校の校舎で小中学生が一緒に生活をすることとなる。そのために必要な教室の間仕切り設置や空調設置、ネットワーク整備などの改修工事を実施した。簡易的な間仕切りであるが、既存の教室を半分にすることで必要な教室数を確保できた他、小学校の先生方の職員室の環境整備、校内ネットワーク環境の整備を実施できた。

点検項目⑥　社会教育、公民館に関すること

事務概要　・栄村歴史文化館兼栄村公民館の管理運営

・総合文化祭、各種講座の開催

・文化会館、図書室の管理運営

評　　価　○「栄村歴史文化館こらっせ」は令和 6 年度来館者数延べ 1,806 名と前年度より 284 名の増となった。今後も利用者増となるようなイベントを提供したい。

○村民の文化活動の発表の場である栄村総合文化祭は、10 月 19 日を小中学校合同音楽会、10 月 20 日を「栄村に生きる」映画会、みんなのステージと 2 日に分けて開催した。多くの村民の参加は、文化への関心の表れであり、村民の多

様な文化活動の成果を知ってもらうことができた。また文化月間として、村民の作品を約一か月にわたり展示し、多くの観覧者が訪れ好評だった。

○公民館講座は、こらっせを拠点に食文化など人気の高い講座を中心に開催した。栄村文化会館ホールの音響映像設備改修にあわせて映画会も開催し、住民の交流を促進することができた。

○図書事業においては、平成 29 年度に策定した「栄村子ども読書活動推進計画」に基づき、ブックスタート事業や保育園での読み聞かせを行った。

これまで実施してきた冬期間の移動図書のほか、新たにデジとしょ信州の登録受付を開始し、半年間で約 100 名の登録を行い、読書環境の整備を進めることができた。

点検項目⑦　社会体育に関すること

事務概要　・各種スポーツ大会、スポーツ教室の開催

・さかえスポーツクラブ（8 団体）への支援

・農村広場他社会体育施設の維持管理

評　　価　○栄村駅伝大会は新たに東部地区（極野～志久見）で開催した。19 チームもの出場となり、だれもが気軽に参加できる大会の開催となった。

○第 54 回栄村スキー大会へ 52 名からの参加があった。武蔵村山市からも選手として出場していただき、姉妹都市との交流も図られた。

○さかえスポーツクラブへ活動育成補助金 122 万円を交付した。

スポーツクラブのあり方について話し合いを行い、令和 6 年度中の事務局移管と、部活動の地域移行を見据えた組織体制の見直しを行うことができた。

○社会体育施設や農村広場などの適正な維持管理に努めているが、利用方法などの検討も進めたい。

点検項目⑧　文化財等に関すること

事務概要　・文化財指定とその保全、秋山郷保存民家の管理運営

・地域史料保全有志の会と協力した民具、古文書等の保存活用

・苗場山麓ジオパーク、栄村自然植物園の管理運営

評　　価　○文化財保護審議会を 1 回開催

○秋山郷保存民家は、保存民家が生家である福原廣司氏へ管理委託をお願いし 4 月下旬から 11 月上旬まで開館することができた。来館者は延べ 529 名。昨年比 10 名増となった。適切な管理により、来館者の増加を推進したい。

○地域史料保全有志の会による「第 4 回栄村の文化と自然報告会」を後援した。希少動植物調査員や栄中生徒も発表し、当日は約 70 名を超える参加があった。

○苗場山麓ジオパークの取組では、ジオパーク振興協議会の窓口として教育委員会事務局に担当者 1 名を配置している。令和 6 年度は苗場山登山や LNT ワークショップなど、環境も意識した活動を展開している。

○栄村自然植物園は、平成 19 年度から石沢進先生を中心にして村内に自生して

いる多様な植物を１箇所に集め観察できるよう整備を行ってきた。石沢先生が平成 30 年に急逝された後は、朱雁先生が事業意思を引継ぎ、ボランティア団体と協力し植物の育成管理を進めた。今後は、維持管理の面から施設改修等を進め、他課と連携して活用方法について検討を進めていきたい。

点検項目⑨　保育園に関すること

業務概要　・北信保育園の管理運営

・園児数　4/1 現在　25 名　　3 月末 24 名

5 歳児 7 名、4 歳児 6 名、3 歳児 2 名、2 歳児 6 名・1 歳児 2 名・0 歳児 1 名

途中入所児は 2 名（3 歳未満児 1 名・5 歳児 1 名）

途中退所は 3 名（3 歳未満児 2 名・5 歳児 1 名）

・職員数　園長 1 名、主任 1 名、保育士 4 名、栄養士 1 名、会計年度職員 2 名（保育士 1 名・調理技師 1 名）計 9 名

・保育日数 283 日を運営した。

・一時預かり利用　85 日　利用者 6 名、延長保育利用園児数　延べ 23 名

評　　価　〇やまほいく認定後、地域の方と一緒に野菜くずを使った土づくり、牛糞のたい肥を使った畑づくりを行った。地域の方、保護者と畑の草取り、野菜の収穫など、土づくりから野菜の収穫まで自然体験に取り組むことができた。身近な林の中で自然に触れながら、植物、昆虫の学習も合わせて進められた。

〇地場産物の食材を給食に使用する促進を図るため、農家より直接野菜を購入することにより、新鮮な食材のうまみなどを園児に提供することができ保護者の評判も良かった。農家の畑に行き、話を聞くこともよい経験となった。

〇年長児のセカンドステップ、以上児の運動プログラムを外部講師に依頼し、「相手や自分の気持ちを考える」事や、様々な器具や遊具を使って体を使う楽しさを味わうことができた。外部の人と触れ合うことも子どもにとってよい時間になった。

〇高齢者センター、宅幼老所「きぼう」の利用者と園児の交流をもてた。

点検項目⑩　栄村学童クラブに関すること

業務概要　・月毎の利用希望の取りまとめ、指導員シフトの作成、利用料の請求、保護者・学校との連絡調整、物品等の手配

・指導員は利用児童状況により 2 名から 3 名体制とし児童の安全配慮を実施

・令和 6 年度年間開所日数　238 日

・令和 6 年度登録児童数　37 人（1 年生～6 年生）

・令和 6 年度のべ利用児童数　2,597 人　一日平均利用児童　11 人

・開設場所　栄小学校身施の間、体育館、心施の間

・開所時間　学校のある日　　下校時～18 時まで

学校が休みの日　　8 時～18 時まで

（但し、土日、祝日とお盆休み 8/13～16、年末年始 12/29～1/3 は閉所）

評　　価　○下校後、保護者が就労のため不在になる児童に適切な遊びと生活の場を提供し、健全な育成が図れ、安全に運営することができた。

○オクレンジャーを活用し、月１回ニュースレター発行やイベント等の情報を提供し、保護者へ学童クラブの様子を周知することができた。

○年１回の避難及び消火訓練の実施に加え、冬期間の避難訓練を行い子ども達と安全に避難する方法を確認することができた。

○定期的に指導員会を開催し、クラブの運営や児童について共有し話しあうことができた。

点検項目⑪　自然保護（希少動植物調査）に関すること

業務概要　・村内における希少動植物の調査

・自然保護にかかわる保全／啓発活動

評　　価　○希少動植物調査（令和５年４月 11 日から令和６年３月 31 日）

令和３年度より商工観光課から所管換えとなった希少動植物調査は調査員２名を継続雇用し、村内に生息するギフチョウをはじめとする希少動植物について生態分布の調査を実施した。村内を北部、中部、南部の３つのエリアに分け自然のバロメーターとよばれるチョウやトンボを中心に調査を行い、特にギフチョウについては村内に広く生息していることが確認できたため、栄村広報及び地域史料保全有志の会の自然報告会で村内外に向け報告を行った。

今年度は、栄中学校の職場体験学習で自然に興味をもった生徒１名が希少動植物調査活動に同行して、村内に生息するギフチョウの産卵調査をしました。

○村内各地に自然保護のための啓発看板を設置し動植物の生息環境の保護を推進することができた。

令和６年度栄村教育委員会の主な会議状況

会議名等	開催期日	主な会議の内容等
4 月定例教育委員会	4 月 23 日	・森シニアクラブ永寿会への感謝状について ・令和 6 年度栄村駅伝大会コースについて ・学校訪問日程について ・令和 6 年度教育委員会及び保・学校関係体制について
5 月定例教育委員会	5 月 27 日	・県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡帳について ・令和 6 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について ・令和 6 年度武蔵村山市児童交流体験事業について ・森シニアクラブ永寿会への感謝状について ・令和 6 年度栄村駅伝大会開催要項について ・苗場山麓ジオパーク振興協議会総会の開催について
6 月定例教育委員会	6 月 27 日	・秋山分校の今後に関する質問状への回答について ・みんなで学校を創ろう⑲の開催について ・6 月議会定例会の教育委員会に係る一般質問について ・例規の改正について
7 月定例教育委員会	7 月 25 日	・栄村就学相談委員会判断報告書に基づく児童就学先の決定について ・栄村文化財保護審議会委員の任命について ・令和 6 年度要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について ・栄村教育委員会活動の点検・評価報告書について ・県宝阿部家住宅に係る今後の対応について ・学級等閉鎖について ・夏休み期間中における緊急連絡体制について
8 月定例教育委員会	8 月 25 日	・令和 7 年度から使用する中学校教科書の採択について ・栄村教育委員会活動の点検・評価報告書について ・栄村文化会館管理規則の一部を改正する規則について ・栄村文化会館運営協議会規則の一部を改正する規則について ・栄村公民館運営規程の一部を改正する規程について ・栄村小中義務教育学校整備事業基本設計委託業務について

会議名等	開催期日	主な会議の内容等
9月定例教育委員会	9月24日	・みんなで学校を創ろう！⑳基本設計の報告まとめについて ・9月定例議会の報告について ・みんなで学校を創ろう！㉑の開催について ・令和7年度さかえスポーツクラブ役員新体制について ・マレットゴルフ大会について
10月定例教育委員会	10月25日	・令和7年度からの給食費の無償化について ・義務教育学校の「柱」について ・みんなで学校の名前を考えようについて ・令和6年度　教育委員学校訪問について
11月定例教育委員会	11月28日	・小中統合義務教育学校名決定に係るスケジュールについて ・学校訪問について ・12月定例議会　教育委員の任命について ・12月定例会一般質問について ・令和7年4月採用職員の募集について ・令和7年度　スクールバス運行形態について ・令和7年度からの水泳授業について ・武蔵村山市駅伝大会参加について
12月定例教育委員会	12月24日	・教育財産の用途廃止について ・「ウェルビーイング実践校　TOCO-TON」提案書について ・年末年始における施設管理及び緊急連絡先について ・学校訪問評価結果について ・東京都神津島村「スキー教室」による来村について ・映画上映会の開催について

会議名等	開催期日	主な会議の内容等
1月定例教育委員会	1月28日	・栄村新設義務教育学校の新校名（案）の決定について ・高校再編に関する基準等の再検討に係る意見聴取について ・第54回栄村スキー大会への来賓依頼について ・令和7年度武蔵村山市との子ども交流事業日程（案）について ・令和7年度　入園入学予定者について ・令和7年度　教育委員会会計年度任用職員の採用について ・公民館事業の開催について
2月定例教育委員会	2月25日	・令和7年度　栄村教育施政方針について ・栄村立さかえ小中学校　学校支援アドバイザーの依頼について ・3月定例議会提出議案について ・令和7年度の栄村学校教育の推進にあたって（案）について ・高校再編に関する基準等の再検討に係る意見聴取の回答について ・令和7年度小中学校の学級編成見込について ・令和6年度栄中学校への引越し計画について ・令和7年度苗場山麓ジオパークに係る事業計画について ・第4回栄村の文化と自然報告会の開催について ・公民館講座について
3月定例教育委員会	3月26日	・栄村公民館長の任命について ・栄村公民館報編集委員の委嘱について ・教育長及び教育委員の再任について ・義務教育学校名の確定について ・教職員及び教育委員会事務局職員の人事異動について ・令和7年度　保・小中学校児童生徒数について